

原発事故から子どもを守りたいあなたへ

『わかりやすい』『具体的』『信頼できる』行動マニュアルを
みんなで学ぶ学習会です

※オンライン参加も可能です。下記アドレス
<https://kokc.jp/e/bcb61818fdd87b2f1c05b64969fe6918/>
または右のQRコードからお申込みください



ずっと笑って暮らせる社会
にしたい

2月4日(日)午前10時～12時

ウイングス京都 セミナー室A 資料代 500円

内容

学習テキスト

『原発事故がおきたらどうする？！ 子どもを守る Q&A』

(発行 NPO法人原子力資料情報室)

※原発事故がおきたらどうするのか？その視点で書かれた防災マニュアルはほとんどありません。このパンフは福島原発事故後に寄せられた相談をもとにつくられた、実践的な行動ガイドブックです。具体的事実とデータが豊富に載っています。京都市民測定所の測定データも学習のために提供させていただきます。



阪急烏丸駅または地下鉄御池駅下車
徒歩5分

2024年の幕開けは能登半島の大地震でした。「東日本大震災を思い出してください」とアナウンサーが避難を絶叫して呼びかけました。加えて、思い出すべきは「福島原発事故」ではないでしょうか。

惨事にはなりませんでしたが、志賀原発の外部電源が簡単に失われました。京都の北は「原発銀座」です。今の政府は安全より経済利益優先、古くなった原発も何十年も延長して使うつもりです。また事故が起きてもおかしくありません。子どもを守るにはどうすればいいのかわからない。いっしょに学びませんか？

呼びかけ 京都・市民放射能測定所

連絡先 070-5664-2713(佐藤)
satokazu@wave.plala.or.jp